

令和2年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
稲栽培研究会 開催要領

東北農業試験研究推進会議作物生産推進部会長
農研機構東北農業研究センター
水田作研究領域長 佐藤百合香

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域における水稻栽培に係わる試験研究の適確かつ円滑な推進をはかるため、重要な研究課題、試験研究成績、研究計画・手法について専門的な討議を行うとともに、研究者の資質向上をはかる。

2. 開催日時

令和3年 1月26日(火) 13:00～17:15
1月27日(水) 9:00～11:50

3. 開催場所

アイーナ(いわて県民情報交流センター)会議室804B
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号)

4. 議事内容

1月26日(火)

研究会テーマ「スマート農業技術を活用した水稻栽培」

(1) 話題提供

北海道の稲作、畑作におけるスマート農業技術導入の背景及び効果
(岩見沢市、当別町事例)

(株)スマートリンク北海道 小林 伸行氏

(2) 情報提供・研究紹介

(3) 総合討議

1月27日(水)

(1) 研究成果情報候補課題の検討

(2) 技術的課題の検討

(3) 重点検討事項「アフターコロナの農業技術研究と普及」の検討

5. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関、東北農政局、県行政・普及部局、その他運営責任者が必要と認める者

6. 新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染防止のため、以下の点についてご承知おきください。

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、開催を中止とする場合や、オンライン会議またはメール会議等に開催方法を変更する場合があります。
- ・参加人数は収容人数の概ね50%以下を目安としておりますので、出席者の人数を調整する場合があります。

- ・発熱や咳が続いている方、咽頭痛や倦怠感、嗅覚・味覚障害等の新型コロナウイルス感染症の可能性を疑われる症状がある方、政府から入国制限や入国後の行動制限が必要とされている国・地域等より帰国して14日を経過していない方は、出席をお控えください。
- ・会場の入口にて検温を実施しますので、ご協力をお願いいたします。
- ・出席する方は各自マスクをご持参いただき、会議室内等での着用をお願いいたします。また、咳エチケットをお守りください。
- ・会場入口に消毒液を用意しますので、入退室時の手指の消毒をお願いいたします。
- ・出席者等に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に参加者名簿を提示する可能性があることご承知おきください。

7. 連絡先

農研機構東北農業研究センター水田作研究領域 水田作グループ長 白土宏之

E-mail : shira@affrc.go.jp、Tel : 0187-66-2776、Fax : 0187-66-2639

(研究会の運営、資料提出など詳細については、別途事務連絡します。)